

サンケングループCSR基本方針

<サンケングループCSR基本方針>

サンケングループでは、経営理念を踏まえて、半導体をコアビジネスにパワーエレクトロニクスとその周辺領域を含めた最適なソリューションを提供することを使命とし、世界各地の産業・経済・文化の発展に寄与することを目指しています。

これを実現する為に、法令の遵守はもとより、コーポレートガバナンスの整備・強化、環境保全、公正で一人ひとりが尊重される職場環境の確保に対する取り組みにより、社会から信頼される企業であり続けることを目的として、サンケングループで働くすべての役員・従業員が遵守すべき規範として「CSR基本方針」を定めます。

<サンケングループCSR基本方針>

1. 事業を通じての社会貢献

- ・私たちは、持続可能な社会環境の実現に向け、高い信頼性と最先端の技術を用いたパワーエレクトロニクスとその周辺領域の製品の開発・生産・販売を通じて、国際社会の発展に寄与してまいります。
- ・私たちは、常に技術力と創造力の革新に努め、高品質、高性能で安全性の高い製品を提供することでグローバル社会に貢献します。

2. 法令の遵守・誠実な事業活動

- ・私たちは、法令および社内規則等の遵守、「国連グローバル・コンパクト」、「ビジネスと人権に関する指導原則」等の国際規範を尊重し、高い倫理観を持って誠実に行動します。
- ・私たちは、お客様、株主・投資家、取引先、従業員、地域社会、その他ステークホルダーから信頼される存在として対話を促進します。
- ・私たちは、経営の透明性向上、監査の実効性の向上、内部統制システムの強化に取り組みます。
- ・私たちは、国連グローバル・コンパクト等の国際的規範が求める腐敗防止の趣旨に賛同し、透明性のある事業活動を継続するため各国の政府機関およびその役職員、政治家に対して、贈賄を目的とした、または贈賄を疑われる行為を一切行いません。また贈収賄のみならず、横領、強要、マネーロンダリングを含む腐敗行為には一切関与しません。
- ・私たちは、国際社会の秩序や安全、あるいは人権の保護に悪影響を及ぼす

反社会的勢力や組織との関係、不当な要求等とは一切遮断するとともに、これらの関与する製品、原材料の購入を行いません。

・私たちは、会社方針、社内規則等を遵守し、社会通念の範囲を超える贈物、飲食その他の経済的利益の提供を各国の政府機関およびその役職員、政治家に対して行いません。また、お取引様からの接待・贈答などの提供申し入れに対しても慎重に対応し、個人的な利益供与を受けません。

・私たちは、国際的な平和と安全にとって脅威となる武器・兵器及び関連技術の輸出や、武器・兵器への転用がなされない厳重な輸出管理を行います。

・私たちは、製品や技術の輸出入取引に関して、関連する法令や規制に従い取引を行います。

3. 人権尊重・労働

本項については「サンケングループ 人権方針」を参照とします。

4. 環境保全

・私たちは、環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件として主体的に行動します。

・私たちは、環境活動を推進するためのマネジメントシステムを運用します。

・私たちは、事業活動の過程において使用される化学物質を管理し、その排水や排気などの処理にあたっては法令を遵守し、自主目標をもって環境に与える影響の最小化をはかります。

・私たちは、温室効果ガス・廃棄物について適切な監視・管理を行い、自主目標を設定し、その削減をはかります。

- ・私たちは、使用する部材や備品、消耗品についてグリーン調達を進めます。
- ・私たちは、環境保全のため、実施した対策を定期的に取りまとめ、定期的
に開示します。

5. 地域貢献

- ・私たちは、良き企業市民として、あらゆる事業活動において地域社会の文化
や習慣を尊重しつつ、地域社会と協調し、教育活動やボランティア活動、地
域振興事業への支援を通して、相互信頼関係を築き地域社会の持続的な
発展に寄与します。

付則

1. 本基本方針の所轄部門は ESG 推進室（ESG 推進課）とする。
2. 本基本方針を改廃するときは、ESG 推進室長が立案し、
社長決裁とする。
3. 本基本方針は 2024 年 4 月 1 日から実施する。
4. 制改廃履歴
制定 2019 年 5 月 16 日
改定 2022 年 11 月 1 日
2024 年 4 月 1 日
廃止 -